

大学発スタートアップにおける経営人材確保支援（MPM）

2024年度採択事業者 調査報告書

2026年3月31日

株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ

(1) 事業目的



課題

- 特許庁が実施した「国内スタートアップ（3,619社）を対象としたアンケート」調査によると、様々な経営課題の中でも「**人材不足**」が最も大きな課題として挙げられており、特に経営層の人材不足が深刻。シード期のスタートアップの約70%が、この問題を抱えていると報告されている。
- 九州エリアを拠点に投資活動を行っている弊社も、日本国内における**経営人材は、相対的に首都圏に集中**しており、九州における大学発（ディープテック）スタートアップにとって、この課題は深刻な問題であると認識している。「経営人材の発掘／マッチング」は、スタートアップの事業成長にとって、極めて重要な取り組みとなる。
- 同時に、**地域内におけるスタートアップ経営人材の創出、発掘も地域経済の活性化には不可欠**であるが、この課題に対する効果的な取り組みができていない。

MPM以前の取組

- 上記課題に対し、弊社では、数年前から、主に九州エリア内の大学発スタートアップに対する経営人材のマッチングに取り組んでいるが、事業としての取り組みには至っておらず、また**副業をベースとするものであり、専業（フルコミット）人材のマッチングにも繋がっていない**のが現状であった。
- 経営人材の育成と発掘を目的とした**地域内の大学ビジネススクールとの共同研究**などに取り組んでいる。
- 弊社では、2023年以降、**福岡県CXOバンクを活用**した副業としての経営人材マッチングに取り組んでいる。中には、実質的な経営人材として、スタートアップへの参画ニーズはあるものの、スタートアップ側の資金面等の問題により、継続的な経営参画の実現には多くの課題を抱えている。

MPMで目指す姿

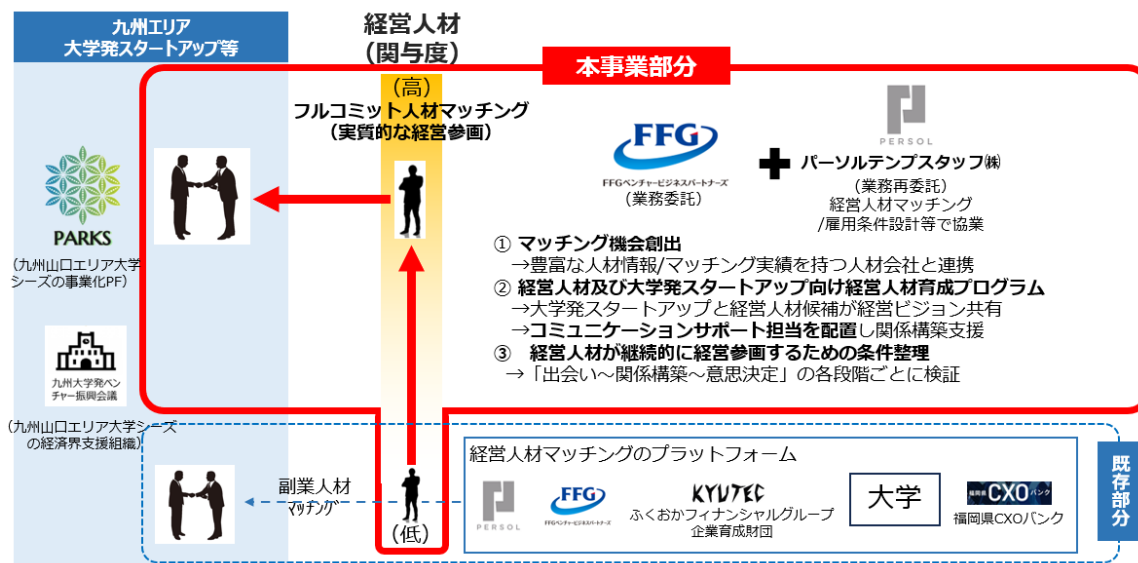
- ベンチャーキャピタルの立場で、九州エリア内の「**スタートアップ経営人材の発掘**」と「**スタートアップへの経営参画支援**」に資する取組「**スタートアップ経営人材エコシステム**」の構築を目指す。

(2) 事業概要

実施項目	取組概要
①経営人材の発掘・育成	FVPが保有する既存のネットワークを活用した直接アクセス可能な経営人材に加え、人材会社と連携した経営人材の募集・発掘及び「質」の確認を実施し、人材プールを構築する。
②経営人材と大学等の技術シーズ・大学発スタートアップのマッチング機会創出	「出会い」「関係構築」「意思決定」の各フェーズに応じて、スタートアップピッチイベント、模擬経営会議、経営者育成プログラムを実施する。 - また、コミュニケーションサポート担当者によるスタートアップ側、経営人材側の両者へのフォローアップ面談を通じた伴走型のサポートを実施する。
③経営人材として経営参画するための環境整備	- 経営人材が経営参画するために必要な労務、知財、ストックオプション等の条件整理を行う。 - 経営人材の評価軸の設定を行い、本委託業務期間中、終了時点、その後の各段階に応じた評価／分析を実施する。

④取組内容及び実施結果等についての自己分析及び報告会等への参加

- イベント毎に参加者の計画実績検証やマッチング確度など複数項目で評価し報告書作成する。
- 基づく外部有識者との意見交換会を踏まえた自己分析を行い、報告会にて情報共有する。



(3) KPI

KPI	種別	目標値 (人/件数)	実績値 (人/件数)	備考
マッチング創出数				
イベントや個別紹介等の「出会い」に参加した経営人材の数		70	90	
「出会い」を経て、具体的な伴走支援等の「関係構築」に進んだ経営人材の数	SU創出	2	2	
	設立済みSUへの参画	8	15	
「関係構築」を経て、スタートアップの設立もしくは経営への参画等の「意思決定」に至った経営人材の数	SU創出	0	1	
	設立済みSUへの参画	3	8	
大学等の技術シーズを起点に、設立に至った大学発スタートアップの数	SU創出	1	1	
大学発スタートアップ支援数				
経営人材が関与することとなる大学発スタートアップの数	設立済みSUへの参画	4	5	